■ 耐用年数

◯本製品の強度は通常の使用においてもその時間経過によって低下します。本製品が消耗品であるということを意識したうえでご使用ください。製品の使用中止・廃棄の判断は、適切なお手入れや保管が施されていることを前提に、使用頻度に応じて以下を目安としてください。

- **月一度の使用頻度で約3年**
- **週一度の使用頻度で約1年**
- **毎日の使用頻度で4〜6ヶ月**

ただし、初めての使用であっても大きな墜落で強い衝撃を受けた本製品は外観上の損傷が無くとも潜在的にはダメージを受け強度が低下していますので、直ちに使用を中止して廃棄してください。使用の前後には毎回必ず本製品の状態に問題が無いか確認してください。また、使用履歴を記録し、廃棄時期判断の参考にされることを推奨します。

◯下記の要因で製品の強度は著しく低下します。下記を参考にして使用前の点検をしてください。もし少しでも異常を感じた場合には直ちに使用を中止し、新しいものと取り換えてください。

- **長い距離の墜落などによる強い衝撃**
- **錆や金属腐食**
- **ウェビングテープが細かな砂を含んだ状態での使用、また、ロープ・スリングや岩との摩擦**
- **ハーネスを構成するウェビングテープの繊維切れ**
- **長期使用による紫外線劣化**
- **岩や他のクライミング用品などの鋭いエッジとの接触**

■ 破棄方法

◯本製品を使用しなくなった場合は、以後使用されることが無いようにテープを切るなどして廃棄してください。

◯廃棄方法はお住まいの自治体の収集方法に従ってください。

■ アフターサービス

お買い求めいただきました本製品は万全を期して製造しておりますが、万一不備な点がございましたら、お買い求めいただいた販売店、もしくは下記の弊社窓口までご連絡ください。

製造上の欠陥による不具合の場合は無償で交換させていただきます。なお、修理、交換等の要否につきましては、弊社の裁量にて判断させていただきます。

なお、以下のような原因での破損、不良につきましては保証いたしませんのでご了承ください。

◯本製品の誤った使用方法によるもの　◯間違ったお手入れ、保管方法、経年変化による素材劣化
◯乱暴な取り扱いによるもの　◯その他、製造上の欠陥以外の原因によるもの

破損時は弊社にて診断をして、修理が可能な場合はご要望により有償にて修理させていただきます。

■ 仕様・サイズ

品番	1826325
品名	フルボディ
サイズ	フリー（ウエスト58cm〜102cm、レッグループ46〜66cm）
重量	767g
認証	本製品には欧州指令89/686 EEC　第11条項に基づくCEマーキングがあります
認証機関番号	EN12277 ※ヨーロッパ規格の登山用ハーネスの安全基準の試験方法に適合しています。
ロットナンバー	本製品のベルトバックルに印字（上2桁:製造西暦年　下2桁:製造月）

■ その他

本製品の仕様、デザインは予告なく変更されることがあります。また、重量などのスペックには誤差が生じる場合があります。

輸入販売元: 株式会社モンベル
本　社　〒550-0013 大阪市西区新町 2-2-2
商品についてのお問い合わせはカスタマー・サービスまで
Tel. 06-6531-3544　フリーコール：㊀ 0088-22-0031
モンベルホームページ　http://www.montbell.jp

製造元: TRANGO.Co.,Ltd.
#587-11, Anaji-ro, Gyeyang-gu,
Incheon 407-070, Korea
TEL: +82-32-555-3945　FAX: +82-32-555-3926

07-273-1307

TRANGO
EXTRAORDINARY CLIMBING GEAR

取扱説明書

フルボディ

Full Body

この度はお買いあげいただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書（以下「本説明書」といいます）は本製品の正しい取扱方法を説明しています。ご使用の前に本説明書をよくお読みいただき、正しい使用方法をご確認ください。

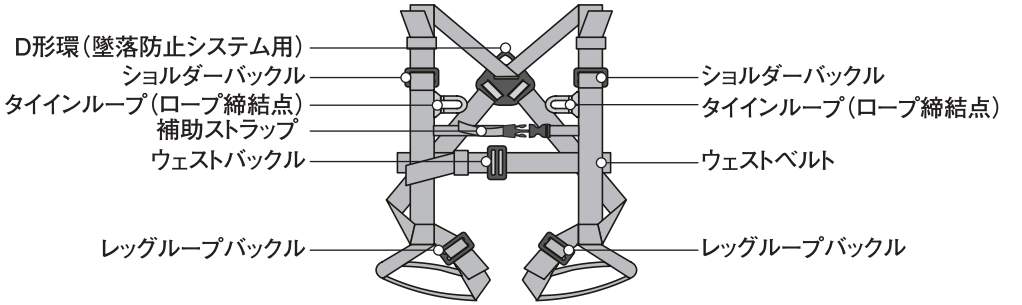
ただし、本説明書は本製品の基本的な使用方法を示すものであり登山、クライミングの安全システム全体を解説するものではありません。安全な条件のもとで十分な練習を行い、正しい使用方法を習得してください。

なお、ご不明な点等ございましたら、販売店もしくは（株）モンベル カスタマー・サービスまでお問い合わせください。本説明書は大切に保管してください。

■ 特長

本製品はロープの接続点を胸部に配置した全身タイプの登山、クライミング用のハーネスです。バックルによるサイズ調整により様々な体格にフィットします。

■ 各部の名称



■ 安全上の注意　必ずお読みください

⚠ 危険 人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容です。

◯登山、クライミングは常に潜在的な危険をはらんでいます。たとえ用具の正しい選択、使用、お手入れ、保管を行なっていても傷害や死亡事故などに至る危険性を完全に排除することは出来ません。個人の責任において登山、クライミングを行なってください。製造元の TRANGO 社、および輸入元の（株）モンベルでは本製品の誤った使用に起因する損害や傷害、死亡事故に対していかなる責任をも負いません。

◯本製品はヨーロッパ規格（EN12277）の安全基準に適合した登山、クライミング専用ハーネスです。その他の用途には使用しないでください。

◯本製品は上記の安全基準に適合していますが、いかなる状況に対しても永久的に機能性、安全性を発揮するものではありません。

⚠ 警告 場合により人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
軽傷または物的損害が発生する頻度が高いことが想定される内容です。

◯実際のクライミングにおいては本製品以外にも様々なクライミング用品を同時に併用することになります。併用するそれぞれのクライミング用品が CE マークの表記を持つ適切な登山・クライミング用品である事を確認し、正しい使用方法や機能的な限界を確実に理解してください。さらに各用品の組合せ利用について妥当性を確認する必要があります。

◯本製品を実際にご使用になる前に、本製品のフィッティングが十分に行える適切なサイズであるか、使用目的に適した快適性を備えているかを確認するため、本製品を着用し安全な状況でぶら下がりテストを行ってください。(※具体的な方法は「使用方法」で確認してください。)

◯使用前には毎回必ず点検をしてください。老朽化が認められる場合や損傷が認められたり、疑わしい場合には直ちに本製品の使用を中止してください。本来の性能が発揮できないおそれがあります。

◯大きな衝撃を受けた本製品は外観に損傷が無くとも極端に強度が低下していますので絶対に使用しないでください。

◯本製品にロープを結ぶ際は、カラビナを介さず直にロープを結んでください。ロッキングカラビナを介した連結は歩行中の確保など墜落のリスクが小さい状況でのみ可能です。その際ロッキングカラビナは2枚を同時に利用してください(詳しくは使用方法をご覧ください)。

◯キャニオニングやケイビングでは本製品の消耗度合いが大幅に高まります。

◯レッグループにあるギアラック(最大耐荷重5kg)にメインロープを結んだり、ビレイループとして使用しないでください。

◯クライミングロープでの摩擦によるやけどを防ぐため、ビレイ(確保)やラッペル(懸垂下降)を行う際にはグローブを着用されることをお薦めします。

◯本製品の使用中に遭遇しうる困難な状況を想定して救助計画や実行方法について準備しておいてください。

◯80℃を超える高温環境では製品の材質が影響を受け、強度を失います。

◯バッテリー液(強酸)や漂白剤(強アルカリ)などの化学薬品を浴びた場合、繊維部分も金属部分も腐食により損傷を受け、変質しているおそれがありますので使用しないでください。

◯正しいお手入れ方法、保管方法を守ってください。

■ 使用前の点検

使用にあたっては、毎回必ず次のことを確かめてください。
異常が見られた場合は使用しないでください。

□各バックルは正しく機能するかどうか　□ベルトなどのテープにほつれなどがないか
□金属部分にサビや金属腐食が発生していないか

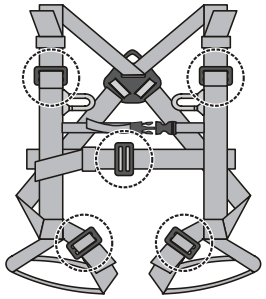
■ 使用方法

◯ハーネスの着用方法

①本製品の着用後、ウエスト正面1ヶ所、レッグループ左右2ヶ所、ショルダーベルト左右2ヶ所のバックル(◌印)を調整して身体にフィットさせ、男女共にレッグループは太ももの付け根の位置に、ウエストベルトは骨盤より上に位置するようにしてください。ウエスト、レッグループ、ショルダーベルト共に手のひらを差し込めるぐらいのゆとりがあれば動きにくさがありません。

②10分間のぶら下がりテストで痛みや呼吸に問題がなければ、本製品のサイズ選択および調整が適切に行われています。

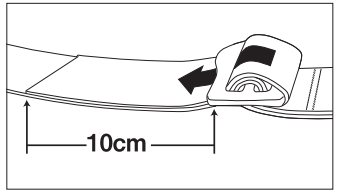
※使用中は定期的にバックルに緩みなどがないか確認してください。



◯ウエスト/レッグループ/ショルダー バックルの締め方

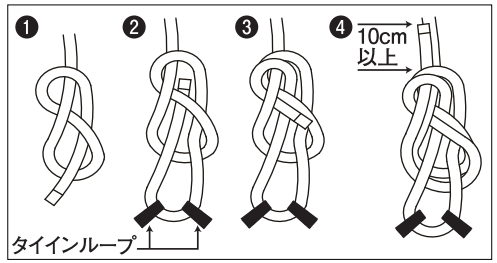
⚠バックルの通し方は命にかかわる重要なポイントです。

ベルトを適切な長さに調整した後、ベルトはバックルの2つのスリットを通します。その際、必ず折り返し、最初のスリットへもう一度通してください。このとき、ベルトの最後の余りが10cm以上必要です。余りが無い状態で、荷重すると折り返し部分がすり抜けベルトが解放するおそれがあり、危険です。余りが無い場合は利用者の体格が本製品の設定対応サイズを超えている為、使用しないでください。



◯ ロープの結び方

本製品にロープを接続するには左右2ヶ所のタイインループにロープを通し締結します。ロープの締結には「8の字」結びを推奨します。その際、結び目から出たロープ末端の余りは10cm以上となるように調整してください。



◯ 本製品とロープの接続方法

本製品にロープを接続する際は、カラビナを介さず直にロープを本製品の左右2ヶ所のタイインループに結んでください。墜落のリスクが小さいような状況(歩行中の確保など)では、タイインループにロッキングカラビナを2枚同時にかけて利用してください。

原則的にロープは上図のように本製品前面にある左右のタイインループに直接結んでください。

墜落のリスクが無く、ロッキングカラビナを用いる場合は、ゲートの向きを反対にして2個利用してください。

カラビナの1枚使いや、横にしての荷重は危険ですので、絶対にしないでください。

◯ D形環の使用方法

EN363(ヨーロッパ規格)に規定されている方法で墜落防止システムをD形環へ接続してください。※D形環の破断強度 15kN

D形環(墜落防止システム用)

■ お手入れ方法

間違ったお手入れ方法や保管方法は本製品の寿命を縮めます。
使用後や保管時は以下の点を参考にしてください。

◯海岸やその近くでのクライミングの際は直接海水に浸らなくても本製品に塩分が付着します。使用後は必ず真水で洗ってください。

◯水洗いでのクリーニング以上のお手入れは不要です。汚れがひどい場合は40℃までのぬるま湯と中性洗剤を使ってください。洗剤成分が残らぬよう十分にすすぎをかけてください。乾燥は直射日光を避け風通しの良い日陰を選んでください。

■ 保管方法

◯本製品は収納用バッグ等に入れて携帯もしくは保管し、化学薬品との接触、直射日光下での放置を避けてください。保管する際は0℃以上で風通しの良い冷暗所で保管してください。湿度の高い環境での保管は、金属部分の腐食、繊維部分の変質・強度低下のおそれがあります。

◯使用の有無や保管状態にかかわらず、製品の繊維部分は時間の経過とともに徐々に素材の強度が失われてゆきます。また直射日光下での放置はさらに著しく強度が失われますので避けてください。

◯本製品を火のそばや暖房器具のそばなどの高温になる所に置かないでください。変形や損傷の原因になります。